

2023年3月吉日

甲南大学
学生部 奨学金係 御中

大阪府中央区大手通三丁目2番21号
公益財団法人 戸部眞紀財団
理事長 戸部 渉

2023年度（令和5年度）奨学生の募集案内について
(公募)

謹啓 春暖の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当財団の育英事業について格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度に引き続き、今年度も当財団の育英事業としまして、奨学生の募集を開始いたしましたことをご案内申し上げます。

募集要項及び願書を同封いたしましたので、貴大学の学部学生及び大学院学生に応募依頼のご案内をお願い申し上げます。また本財団ホームページにおいてもご案内しておりますので、ご一読賜りますようお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、財団事務局までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。 謹白

記

《対象分野》化学、食品科学、芸術学／デザイン学、体育学／スポーツ科学、経営学

※ 上記分野に含まれる領域の範囲であればご応募いただけます。

《募集人数》45名 ・日本人及び同等の権利を有する者・・・40名程度

・外国人留学生・・・・・・・・・・・・・・5名程度

《対象奨学生》学部学生（3年生以上）

大学院学生（修士課程・博士課程）※ 専門職学位課程は対象外とします。

《年齢制限》2023年4月1日現在で30歳以下といたします。

《給付金額》月額5万円（年額60万円）

※ JSPS 特別研究員、及び JST 次世代研究者挑戦的プログラム採用者は半額とします。

《給付期間》2023年4月1日から2025年3月31日までの2年間

※ 最終年度等で1年間のみの給付を希望する方も応募できます。

《応募締切日》2023年5月10日（水）

《採用》奨学生の決定は、本財団の選考委員会の選考を経て理事長が行い、7月上旬にその結果を本人に通知します。

[願書等のダウンロードについて]

願書及び推薦状のダウンロード方法等詳細は下記 URL よりホームページをご参照ください。

<財団ホームページアドレス> <https://tobe-maki.or.jp/scholarship/>

以上

お問い合わせ先：財団事務局【TEL】06-6945-7239 【アドレス】Tobe-Zaidan@otsuka.jp

家庭の状況	同一生計および同居の有無に関わらず家族を記載のこと					単位:万円			
	続柄	氏名	年齢	勤務先または学校名・学年	年収(2022年・税控除前)				
経済状況	◆ 2022年度は実績、2023年度は見込みを記入							単位:万円	
	収入	内訳	2022年度	2023年度	支出	内訳	2022年度	2023年度	
		家族等からの給付				授業料(免除差引後)			
		アルバイト等				通学費・交通費			
		奨学金(貸与)※				授業料以外の学費			
		奨学金(給付)※				住居・光熱費・食費			
		その他収入				その他支出			
		合計				合計			
	<特記事項欄>								
他の奨学金	奨学金の内訳 ※ 申請中には申請予定を含む					(給付型 or 貸与型に○)			
	受給先	年額(万円)	期間		現況	型			
			年	月	～	年	月	受給中・申請中・終了	給・貸
			年	月	～	年	月	受給中・申請中・終了	給・貸
			年	月	～	年	月	受給中・申請中・終了	給・貸
			年	月	～	年	月	受給中・申請中・終了	給・貸
			年	月	～	年	月	受給中・申請中・終了	給・貸
			年	月	～	年	月	受給中・申請中・終了	給・貸
住居形態	(該当に○) 自宅 ・ 下宿 ・ その他 () 【下宿・その他の方】(該当に○) 寮 ・ 賃貸 ⇒ 自室の広さ (L・D・K・ワンルーム / m ²)								
緊急連絡先 (本人以外)	氏名 続柄 ()								
	TEL (自宅 - -) (携帯 - -)								
	(〒 -)								

1. 本奨学金をこれからの勉学、研究活動にどのように生かすか（具体的に）

2. 主として現在 勉学・研究、並びに熱心に取り組んでいる社会的活動
（ボランティア活動等）の内容

3 頁目以降、各設問「枠内」の罫線は消しても可、但し各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は不可

3. 今後の勉学、並びに研究計画

4. 卒業後の進路・目標

2023年度 公益財団法人 戸部真紀財団 学部学生願書

記入日：2023年 4月 26日

※ 記入漏れや記載間違い等がないよう、必ず記載例とよくある間違いを参考にご記入ください。

応募分野 (○で囲む)	化学 食品科学 芸術学/デザイン学 体育学/スポーツ科学 経営学		受付番号 (記入不要)	-
大 学	公益大学		(通学キャンパス名) 財団キャンパス	入 学 2020年 4月
			(学籍番号) B6789	卒業予定 2024年 3月
フリガナ	サトウ サチコ		国籍 日本	日本国籍以外の方は、 在留資格を記入 (永住者、留学など)
氏名(漢字)	佐藤 幸子			
氏名(英字)	SACHIKO SATO		在留 資格	
外国人留学生は必ず 半角大文字で英字を 記入してください (留学生以外は不要)	(E)	〇〇〇〇年 〇月 〇日 (〇歳)	性別	女
学 部	〇〇学部			
学科・専攻	〇〇学科 〇〇専攻 〇〇コース		学科や専攻は正確に記入すること (成績表や在学証明書を見て書くこと)	
学 年	3年			
奨学金担当部署	学生支援課 奨学金係			
現 住 所	TEL (自宅 06 -XXXX-XXXX) (携帯 080 -XXXX-XXXX) (〒560-XXXX) 住所はマンション名、部屋番号まで記載 大阪府〇〇市〇〇2-3-4 〇〇マンション 201号室			
E-Mail	(PCアドレス) satosachiko@abc.com (携帯アドレス) sachikosato@ E-Mail が手書きの場合、判読できない事が 多いので、下記に注意してご記載ください。 (手書きの場合の注意点) ・大文字、小文字の区別 ・ピリオドとカンマの区別「. ,」 ・ハイフンとアンダーバーの区別「- _」 ・数字のゼロとアルファベットのオー の表記 ⇒ ゼロ:0 オー:O			
学 歴 (高校卒業より)	学校名 (学部名等) / 勤務先		年 月	英検〇級
	大阪府立〇〇高等学校		〇年〇月	簿記〇級
及 び 職 歴	公益大学 〇〇学部 〇〇学科		〇年〇月	
	1~2 ページ目については小さいフォントの使用、及びページ数が増減しない範囲で行の追加・削除も可とします。			
学 外 の 活 動 の 発 表 等	主な活動名称等	開催地	内容、実績等	
	日本体育学会第〇回	東京	ポスター発表	
	NPO 法人〇〇	大阪	ボランティア活動	
			コンクール、インカレ、ボランティア活動、インターン、留学、学会、論文投稿 等について記載してください。 タイトルが長い場合は罫線を消して記入しても構いません。 行数が不足する場合は主なものについて記載してください。	

国籍に関わらず必ず
フリガナを記入

外国人留学生は必ず
半角大文字で英字を
記入してください
(留学生以外は不要)

佐藤

日本国籍以外の方は、
在留資格を記入
(永住者、留学など)

必ず押印または直筆サイン
をすること

学科や専攻は正確に記入すること
(成績表や在学証明書を見て書くこと)

E-Mail が手書きの場合、判読できない事が
多いので、下記に注意してご記載ください。
(手書きの場合の注意点)
・大文字、小文字の区別
・ピリオドとカンマの区別「. ,」
・ハイフンとアンダーバーの区別「- _」
・数字のゼロとアルファベットのオー
の表記 ⇒ ゼロ:0 オー:O

両方記入ください。
(片方しか所持が無い場合
はどちらか1つでも可)
尚、PC又は携帯のどちらか
一方に、本財団 HP に登録し
た基本情報と同じアドレス
を記載のこと

1~2 ページ目については小さいフォントの使用、及びページ数が増減しない範囲で行の追加・削除も可とします。

コンクール、インカレ、ボランティア活動、インターン、留学、学会、論文投稿
等について記載してください。
タイトルが長い場合は罫線を消して記入しても構いません。
行数が不足する場合は主なものについて記載してください。

同一生計および同居の有無に関わらず家族全員を記載し、併せて収入（年収）も記入してください。但し、生計を一にしない祖父母は記入する必要はありません。本人が別居独立生計を営む場合も上記と同様に記載し、「特記事項欄」で状況の詳細を説明してください。既婚者は配偶者の年収も必ず記入してください。

家庭の状況	同一生計および同居の有無に関わらず家族を記載のこと				単位:万円
	続柄	氏名	年齢	勤務先または学校名・学年	年収(2022年・税控除前)
	父	佐藤 一郎	56	〇〇工務店	250
	母	弘子	53	〇〇株式会社	100
	弟	正	17	〇〇高等学校 3年	-
	妹	道子	14	〇〇中学校 2年	-
	採用後、2022年(1~12月)の世帯収入がわかる所得(課税・非課税)証明書をご提出いただきます。外国人留学生で所得証明書が入手困難な場合はその限りではありません。				

経済状況	◆ 2022年度は実績、2023年度は見込みを記入						単位:万円	
	収入	内訳	2022年度	2023年度	支出	内訳	2022年度	2023年度
		家族等からの給付	15	15		授業料(免除差引後)	30	30
		アルバイト等	30	20	通学費・交通費	10	10	
		奨学金(貸与)※	60	60	授業料以外の学費	16	16	
		奨学金(給付)※	30	30	住居・光熱費・食費	82	72	
		貯金の取崩し(☆)	5	5	貯金で繰越し(☆)	5	5	
		その他収入	15	15	その他支出	12	12	
		合計	155	145	合計	155	145	

<特記事項欄>

年度ごとの「収入」=「支出」となるようにしてください
(合計の計算間違いも多いので、しっかりチェックすること)

- ・経済状況について特に伝えたいことがあれば、当欄に記載してください。
- ・独立生計の場合も記入してください。
- ・その他収入は、内容を特記事項欄に記載して下さい。
⇒ 或いは、項目の追加があれば、上記(☆)のように記載くださっても構いません

他の奨学金	奨学金の内訳 ※ 申請中には申請予定を含む				(給付型 or 貸与型に○)
	受給先	年額(万円)	期間	現況	型
	〇〇奨学財団	24	2022年4月~2023年3月	受給中・申請中・ 終了	給・貸
	日本学生支援機構	60	2022年4月~2025年3月	受給中 ・申請中・終了	給・貸
	〇△△育英財団	30	2023年4月~2024年3月	受給中・ 申請中 ・終了	給・貸
	<ul style="list-style-type: none"> ・「経済状況」収入欄の奨学金(貸与)、奨学金(給付)の内訳を記入してください。 ・記入は申請中のもも含めてお願いします(書ききれない場合、終了済みは記載不要) ・内訳は貸与・給付とも両方をお書きください。 				

住居形態	(該当に○) 自宅 ・ 下宿 ・ その他 ()
	【下宿・その他の方】(該当に○) 寮 賃貸 ⇒ 自室の広さ (L・D・K ワンルーム / 18㎡)

緊急連絡先	氏名 佐藤 一郎	続柄 (父)
	TEL (自宅 088-XXXX-XXXX) (携帯 090-XXXX-XXXX)	
(本人以外)	(〒770-XXXX) 徳島市〇〇町5-4-21	

1. 本奨学金をこれからの勉学、研究活動にどのように生かすか（具体的に）

- ・このページ以降（本文）は11ポイントで入力してください。
- ・ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- ・各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- ・図表の挿入は自由です。

2. 主として現在 勉学・研究、並びに熱心に取り組んでいる社会的活動（ボランティア活動等）の内容

3 頁目以降、各設問「枠内」の罫線は消しても可、但し各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は不可

3. 今後の勉学、並びに研究計画

- 本文は 11 ポイントで入力してください。
- ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- 各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- 図表の挿入は自由です。

4. 卒業後の進路・目標

5. あなたの専攻領域における国際化、国際交流の展望

- ・本文は 11 ポイントで入力してください。
- ・ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- ・各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- ・図表の挿入は自由です。

下欄に、給付 2 年目（2024 年度）の予定を記入してください。
現時点の予定で構いませんので、給付中に変更になっても全く問題ありません。
今年度卒業で 2024 年度から就職される方は、2023 年度のみ給付いたします。

GPA 欄には、成績証明書に記載された GPA をそのまま転記してください。
成績証明書に GPA の記載がない場合は GPA 証明書等（大学で発行が可能なもの）を併せて提出のこと（成績証明書に加えて GPA の記載された成績通知書等による代用も可）。大学で GPA 証明書等が発行できない場合は本財団フォーマットで算出した数値を GPA 欄に記載し、財団フォーマットも併せて提出のこと

給付 2 年目（2024 年度） の予定（いずれかに○）	進級 <input checked="" type="radio"/> 進学（進学予定先：●●大学大学院 博士前期課程）			
	就職 <input type="radio"/> その他（ ）			
GPA 欄	GPA（左欄に自身の GPA / 右欄に満点時の GPA）			
	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;"> 自身の GPA (左欄) 2.85 </td> <td style="width: 50%; text-align: center;"> 満点時の GPA (右欄) 4.0 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"> 計算根拠資料(いずれかに○) ⇒ 成績証明書・GPA 証明書等(他())・財団フォーマット </td> </tr> </table>	自身の GPA (左欄) 2.85	満点時の GPA (右欄) 4.0	計算根拠資料(いずれかに○) ⇒ 成績証明書・GPA 証明書等(他())・財団フォーマット
自身の GPA (左欄) 2.85	満点時の GPA (右欄) 4.0			
計算根拠資料(いずれかに○) ⇒ 成績証明書・GPA 証明書等(他())・財団フォーマット				

※ 財団フォーマット（GPA 算出表）は大学発行の資料が添付できない場合のみご使用ください。

当財団を何で知りましたか？（該当に○）

1. 学内の HP
2. 学内の掲示板
3. 指導教員の紹介
4. 学内からの案内
5. 当財団のパンフ
6. 本財団 Facebook
7. 当財団の HP
8. 他の HP（ 助成財団センター ）
9. 知人の紹介（ ）
10. その他（ ）

2023 年度 公益財団法人 戸部眞紀財団 大学院学生願書

記入日： 2023 年 月 日

※ 記入漏れや記載間違い等がないよう、必ず記載例とよくある間違いを参考にご記入ください。

応募分野 (○で囲む)	化学 食品科学 芸術学/デザイン学 体育学/スポーツ科学 経営学			受付番号 (記入不要)	- -	
大 学			(通学キャンパス名)	入 学	年 月	
			(学籍番号)	修了予定	年 月	
フリガナ				<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>写真貼付欄</p> <p>横 3.5cm×縦 4.5cm</p> <p>上半身脱帽</p> <p>最近 3 ヶ月以内に撮影</p> <p>裏面に氏名記入</p> <p>データ印刷可</p> </div>		
氏名(漢字)			印 (サイン可)		国籍	
氏名(英字)					在留 資格	
生年月日 (4月1日現在)	年	月	日 (歳)		性別	
研 究 科						
専 攻 / コース						
課 程 / 学年						
奨学金担当部署						
現 住 所	TEL (自 宅 - -) (携 帯 - -)					
	(〒 - -)					
E - M a i l	(P C ア ド レ ス)			※本財団 HP に登録した 基本情報と同じアドレス を記載すること		
	(携 帯 ア ド レ ス)					
学 歴 (高校卒業より) 及 び 職 歴	学校名 (学部・研究科等) / 勤務先名		入学年月 入社年月	卒業年月 退職年月	課程/専攻科目、取得資格 部署・役職等	
学 会 発 表 等	主な学会等名称		開催地	発表種別	発表者	発表題目等
					主・副	
					主・副	
					主・副	
					主・副	
					主・副	
					主・副	
					主・副	
発表回数：国内 () 回・海外 ()			論文投稿数：国内 () 本・海外			

家庭の状況	同一生計および同居の有無に関わらず家族を記載のこと				単位:万円			
	続柄	氏名	年齢	勤務先または学校名・学年	年収(2022年・税控除前)			
経済状況	◆ 2022年度は実績、2023年度は見込みを記入							単位:万円
	収入	内訳	2022年度	2023年	支出	内訳	2022年度	2023年度
		家族等からの給付				授業料(免除差引後)		
		アルバイト等				通学費・交通費		
		奨学金(貸与)※				授業料以外の学費		
		奨学金(給付)※				住居・光熱費・食費		
		その他収入				その他支出		
	合計			合計				
	<特記事項欄>							
他の奨学金	奨学金の内訳 ※ 申請中には申請予定を含む (給付型 or 貸与型に○)							
	受給先	年額(万円)	期間		現況	型		
			年 月～ 年 月		受給中・申請中・終了	給・貸		
			年 月～ 年 月		受給中・申請中・終了	給・貸		
			年 月～ 年 月		受給中・申請中・終了	給・貸		
			年 月～ 年 月		受給中・申請中・終了	給・貸		
			年 月～ 年 月		受給中・申請中・終了	給・貸		
			年 月～ 年 月		受給中・申請中・終了	給・貸		
住居形態	JSPS 特別研究員 <input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 採用確定 (期間 年 月～ 年 月)							
	JST 次世代研究者挑戦的プログラム <input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 採用確定 (期間 年 月～ 年 月)							
緊急連絡先 (本人以外)	(該当に○) 自宅 ・ 下宿 ・ その他 ()							
	【下宿・その他の方】(該当に○) 寮・賃貸 ⇒ 自室の広さ (L・D・K・ワンルーム / m ²)							
	氏名 () 続柄 ()							
TEL (自宅 - -) (携帯 - -)								
(〒 -)								

所属研究室名	
指導教員名	
研究題目	

1. 奨学金を得ることでこれからの研究活動にどのように生かすか

3 頁目以降、各設問「枠内」の罫線は消しても可、但し各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は不可

2. 研究の大要

6. あなたの研究領域における国際化、国際交流の展望

給付2年目(2024年度)の 予定 (いずれかに○)		進級 進学(進学予定先: _____)
		就職 その他(_____)
GPA欄	課程	GPA(左欄に自身のGPA/右欄に満点時のGPA)
	学士	
	修士	
計算根拠資料(いずれかに○)		成績証明書・GPA証明書等・他(_____)・財団フォーマット

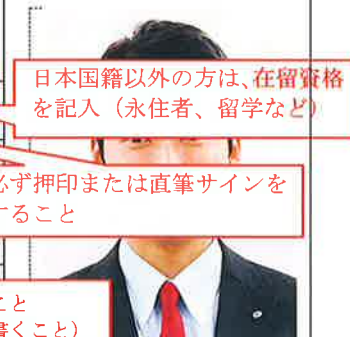
※ 財団フォーマット(GPA算出表)は大学発行の資料が添付できない場合のみご使用ください。

- 当財団を何で知りましたか？(該当に○)
- 1. 学内のHP 2. 学内の掲示板 3. 指導教員の紹介 4. 学内からの案内
 - 5. 本財団のパンフ 6. 本財団 Facebook 7. 本財団のHP
 - 8. 他のHP(_____) 9. 知人の紹介(_____)
 - 10. 学会の案内(学会名: _____) 11. その他(_____)

2023年度 公益財団法人 戸部眞紀財団 大学院学生願書

記入日：2023年 4月 20日

※ 記入漏れや記載間違い等がないよう、必ず記載例とよくある間違いを参考にご記入ください。

応募分野 (○で囲む)	<input checked="" type="radio"/> 化学 食品科学 芸術学/デザイン学 体育学/スポーツ科学 経営学			受付番号 (記入不要)	-
大学	財団大学大学院		(通学キャンパス名) 公益キャンパス	入学	2022年 4月
フリガナ	スズキ タロウ		(学籍番号) A12345	修了予定	2024年 3月
氏名(漢字)	鈴木 太郎	国籍	日本	 日本国籍以外の方は、在留資格を記入(永住者、留学など)	
氏名(英字)	TARO SUZUKI	在留資格			
フリガナ	スズキ タロウ		性別	男	必ず押印または直筆サインをすること
研究科	〇〇研究科		外国人留学生は必ず半角大文字で英字を記入してください(留学生以外は不要)		
専攻/コース	〇〇専攻 〇〇コース 〇〇研究室		専攻や課程は正確に記入すること(成績表や在学証明書を見て書くこと)		
課程/学年	博士前期課程 1年				
奨学金担当部署：学生支援課 奨学金係 (所属する大学の、奨学金の担当部署名を記載)					
現住所	TEL (自宅 03 -XXXXX-XXXX) (携帯 090 -XXXXX-XXXX) (〒100-XXXX) 住所はマンション名、部屋番号まで記載 東京都〇〇区〇〇1-2-3 〇〇ハイツ 101号		E-Mailが手書きの場合、判読できない事が多いので、下記に注意してご記載ください。 (手書きの場合の注意点) ・大文字、小文字の区別 ・ピリオドとカンマの区別「. ,」 ・ハイフンとアンダーバーの区別「- _」 ・数字のゼロとアルファベットのオーの表記 → ゼロ：0 オー：O		
E-Mail	(PCアドレス) suzukitaro@abc.com (携帯アドレス) suzukitaro@x		両方記入ください。 (片方しか所持が無い場合はどちらか1つでも可) 尚、PC又は携帯のどちらか一方に、本財団HPに登録した基本情報と同じアドレスを記載のこと		
学歴 (高校卒業より)	学校名(学部・研究科等)/勤務 大阪府立〇〇高等学校 財団大学 理工学部 化学科		〇月	英検〇級	
及び	財団大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻 財団大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻		〇年〇月	〇年〇月	修士課程、TOEIC〇点
職歴			〇年〇月		博士後期課程
1~2ページ目については小さいフォントの使用、及びページ数が増減しない範囲で行の追加・削除も可とします。					
学会発表等	主な学会等名称	開催地	発表種別	発表者	発表題目等
	〇〇学会 (〇年〇月)	ロンドン	ポスター	主・副	発表タイトル
	××学会 (〇年〇月)	札幌	口頭	主・副	発表タイトル
	月刊〇〇誌 (〇年〇月号)			主・副	掲載タイトル
学会、論文投稿、コンクール、インカレ等について記載してください。 タイトルが長い場合は罫線を消して記入しても構いません。 行数が不足する場合は主なものについて記載してください。 別紙にて投稿論文、学会発表、及びコンクール等の一覧の添付も可とします。 (学会や論文一覧の添付の場合は、本記載例最終ページの記載項目を参照してください。)					
発表回数：国内 (1) 回・海外 (1) 回			論文投稿数：国内 (1) 本・海外 (0) 本		

同一生計および同居の有無に関わらず家族全員を記載し、併せて収入（年収）も記入してください。但し、生計を一にしない祖父母は記入する必要はありません。本人が別居独立生計を営む場合も上記と同様に記載し、「特記事項欄」で状況の詳細を説明してください。既婚者は配偶者の年収も必ず記入してください。

家庭の状況	同一生計および同居の有無に関わらず家族を記載のこと					単位:万円		
	続柄	氏名	年齢	勤務先または学校名・学年	年収(2022年・税控除前)			
	母	鈴木 花子	52	〇〇商店	350			
	姉	恵子	26	〇〇薬局	100			
	弟	次郎	17	大阪府立〇〇高等学校3年	-			
	採用後、2022年(1~12月)の世帯収入がわかる所得証明書をご提出いただきます。外国人留学生で所得証明書が入手困難な場合はその限りではありません。							
経済状況	◆ 2022年度は実績、2023年度は見込みを記入						単位:万円	
	収入	内訳	2022年度	2023年度	支出	内訳	2022年度	2023年度
		家族等からの給付	15	15		授業料(免除差引後)	30	30
		アルバイト等	30	20		通学費・交通費	10	10
		奨学金(貸与)※	60	60		授業料以外の学費	20	15
		奨学金(給付)※	24	30		住居・光熱費・食費	82	82
		貯金の取り崩し(☆)	5	5		貯金の繰り越し(☆)	5	5
		RA(☆)	15	10				
		その他収入	10	14		その他支出	12	12
	合計	159	154	合計	159	154		
<特記事項欄>								
<p>年度ごとの「収入」=「支出」となるようにしてください (合計の計算間違いも多いので、しっかりチェックすること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済状況について特に伝えたいことがあれば、当欄に記載してください。 ・独立生計の場合も記入してください。 ・その他収入は、内容を特記事項欄に記載して下さい。 ⇒ 或いは、項目の追加があれば、上記(☆)のように記載くださっても構いません 								
他の奨学金	奨学金の内訳 ※ 申請中には申請予定を含む (給付型 or 貸与型に○)							
	受給先	年額(万円)	期間	現況	型			
	〇〇奨学財団	24	2021年4月~2023年3月	受給中・申請中・ 終了	給 貸			
	日本学生支援機構	60	2022年4月~2024年3月	受給中 ・申請中・終了	給 貸			
	△△育英財団	30	2023年4月~2024年3月	受給中・ 申請中 ・終了	給 貸			
	博士フェロシップ	180	2022年4月~2024年3月	受給中 ・申請中・終了	給 貸			
<p>・「経済状況」収入欄の奨学金(貸与)、奨学金(給付)の内訳を記入してください。 ・記入は申請中のものも含めてお願いします(書ききれない場合、終了済みは記載不要) ・内訳は貸与・給付とも両方をお書きください。</p>								
<p>JSPS 特別研究員 <input type="checkbox"/> 申請中 <input checked="" type="checkbox"/> 採用確定 (期間 2023年4月~2026年3月)</p> <p>JST 次世代研究者挑戦的プログラム <input checked="" type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 採用確定 (期間 2024年4月~2026年3月)</p>								
住居形態	(該当に○) 自宅 ・ 下宿 ・ その他 ()							
【下宿・その他の方】(該当に○) 寮 ・ 賃貸 ⇒ 自室の広さ (1 DK / 20 m ²)								
緊急連絡先 (本人以外)	氏名 鈴木 花子		続柄 (母)					
	TEL (自宅 06 - ×××× - ××××)		大阪府〇〇市〇〇町 2-34					
<p>博士後期課程の方で、日本学術振興会 特別研究員、および、JST 次世代研究者挑戦的プログラムに「申請中」又は「採用確定」の方は、□をチェックのうえ、申請中の期間、或いは、採用期間を記入してください(どちらにも該当しない方、修士課程の方は記入不要)。</p>								

所属研究室名	〇〇〇研究室
指導教員名	(お名前とお役職をご記載ください)
研究題目	〇〇〇〇〇

1. 奨学金を得ることでこれからの研究活動にどのように生かすか

- ・ このページ以降（本文）は 11 ポイントで入力してください。
- ・ ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- ・ 各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- ・ 図表の挿入は自由です。

3 頁目以降、各設問「枠内」の罫線は消しても可、但し各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は不可

2. 研究の大要

- 11ポイントで入力してください。
- ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- 各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- 図表の挿入は自由です。

3. これまでの主たる研究業績、あるいは今まで主として取り組んできた研究実績（手法や成果等）

- ・ 記載方法は自由です。
- ・ 11 ポイントで入力してください。
- ・ ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- ・ 各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- ・ 図表の挿入は自由です。

4. 今後の研究展開について

- ・ 11 ポイントで入力してください。
- ・ ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- ・ 各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- ・ 図表の挿入は自由です。

5. 卒業後の進路・目標について

- ・ 11 ポイントで入力してください。
- ・ ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- ・ 各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- ・ 図表の挿入は自由です。

6. あなたの研究領域における国際化、国際交流の展望

- ・ 11 ポイントで入力してください。
- ・ ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- ・ 各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- ・ 図表の挿入は自由です。

下欄に、給付2年目（2024年度）の予定を記入してください。
現時点の予定で構いませんので、給付中に変更になっても全く問題ありません。
今年度修了で2024年度から就職される方は、2023年度のみ給付いたします。

GPA欄には、成績証明書に記載されたGPAをそのまま転記してください。
成績証明書にGPAの記載がない場合はGPA証明書等（大学で発行が可能なもの）を併せて提出のこと。（成績証明書に加えてGPAの記載された成績通知書等による代用も可）。大学でGPA証明書等が発行できない場合は本財団フォーマットで算出した数値をGPA欄に記載し、財団フォーマットも併せて提出のこと

給付2年目（2024年度）の 予定（いずれかに○）	進級	<input checked="" type="radio"/> 進学（進学予定先： <input checked="" type="radio"/> 大学大学院 <input type="radio"/> 博士後期課程）		
	就職	その他（ ）		
GPA欄 (博士は不要)	課程	GPA（左欄に自身のGPA/右欄に満点時のGPA）		
	学士	自身のGPA (左欄)	2.85	4.00
	修士	3.26	小数点第2位まで	4.00
計算根拠資料(いずれかに○) ⇒		成績証明書 GPA証明書等・他（ ）・財団フォーマット		

博士については記入不要です。

満点時のGPA
(右欄)

※ 財団フォーマット（GPA算出表）は大学発行の資料が添付できない場合のみご使用ください。

当財団を何で知りましたか？（該当に○）

1. 学内のHP
2. 学内の掲示板
3. 指導教員の紹介
4. 学内からの案内
5. 当財団のパンフ
6. 本財団 Facebook
7. 当財団のHP
8. 他のHP（ 助成財団センター ）
9. 知人の紹介（ ）
10. 学会の案内（学会名： ）
11. その他（ ）

- ※ 本ページは任意提出です。1 ページ目の「学会発表等」の項目に入りきらない場合に、一覧の添付を希望される方のみご参照ください。
- ※ フォーマットはフリーですが、以下の各項目をご記載ください。

学会発表及び論文投稿一覧（例）

【学会発表】

- ・ 発表題目
- ・ 学会名称
- ・ 開催地
- ・ 開催年月日
- ・ 発表者名（全員） ※申請者氏名に下線を引くこと

【論文報告】（投稿中の論文を含む）

- ・ 発表題目
- ・ 著者名（全員） ※申請者氏名に下線を引くこと
- ・ ジャーナル名（発行学会又は団体）
- ・ 巻号
- ・ 頁（最初の頁－最後の頁）
- ・ 報告年

GPA算出表

公益財団法人 戸部眞紀財団

- 応募者氏名
- 現在の所属先名

本様式は、所属の大学でGPAを導入していない場合にのみ使用します。本様式を使用する前に、「GPAの記載されている成績証明書」、或いは「GPA証明書」など、GPAが記載された書類の発行を大学(または直近の在籍校)に依頼して下さい(GPAの記載された成績通知書等による代用可)。当該大学でGPA記載の書類を発行できるにもかかわらず、本様式を利用することはできません。

成績評価ポイント f-general GP(LGの評点)の換算表

LG	成績評価(単位認定のみは除く)					
4段階評価の例	-	-	優	良	可	不可
	-	-	A	B	C	F
	-	-	100 - 80点	79 - 70点	69 - 60点	60 点未満
5段階評価の例	-	100 - 90点	89 - 80点	79 - 70点	69 - 60点	60 点未満
	-	秀/優上	優	良	可	不可
	-	A	B	C	D	F
6段階評価の例	100 - 95点	94 - 85点	84 - 75点	74 - 65点	64 - 60点	60 点未満
	A+	A	B	C	D	F

<学士> 当時の所属先名 在籍年数 年間

f-general GP (LGの評点)	4.3	4	3	2	1	0	本数値を 願書に
4段階から6段階まで、LGの段階数を記入	段階評価		GPA・・・(f-general GP×単位数の合計)÷取得単位数の合計				
LG名(成績評価名 優・良・・・など)							
取得単位数							0
f-general GP×単位数	0	0	0	0	0	0	0

<修士> 当時の所属先名 在籍年数 年間

f-general GP (LGの評点)	4.3	4	3	2	1	0	本数値を 願書に
4段階から6段階まで、LGの段階数を記入	段階評価		GPA・・・(f-general GP×単位数の合計)÷取得単位数の合計				
LG名(成績評価名 優・良・・・など)							
取得単位数							0
f-general GP×単位数	0	0	0	0	0	0	0

4段階の時は、この列に入力のこと

5段階の時は、この列に入力のこと

6段階の時は、この列に入力のこと

(計算式の例 ※5段階の場合)

$$\frac{(\text{評価ポイント3の単位数} \times 4) + (\text{評価ポイント3の単位数} \times 3) + \dots + (\text{評価ポイント0の単位数} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

(注意事項)

- ✓ 単位認定のみで評価のつかない科目は、記載しないでください。
- ✓ 履修科目が単位制でない場合は、科目数を単位数に置き換えて計算してください。

GPA算出表

ご所属の大学でGPA記載の書類を発行できない場合にのみ、本様式を利用してください。

部真紀財団

- 応募者氏名
- 現在の所属先名

財団 太郎

〇〇大学 大学院 工学研究科

本様式は、所属の大学でGPAを導入していない場合にのみ使用します。本様式を使用する前に、は「GPA証明書」など、GPAが記載された書類の発行下さい(GPAの記載された成績通知書等による代用可)。るにもかかわらず、本様式を利用することはできません

ご所属の大学の成績評価が、下記表を参考に4段階～6段階のどれに該当するか、確認してください。不合格の単位も含め、単位認定のみで評価のつかない科目は除きます。(ここに示した成績評価は、あくまで例です)

の換算表

績評価(単位認定のみは除く)

		優	良	可	不可
4段階評価の例	-	A	B	C	F
	-	100 - 80点	79 - 70点	69 - 60点	60未満
5段階評価の例	-	優	良	可	不可
	-	秀/優上	良	可	不可
	-	A	B	C	D
6段階評価の例	100 - 95点	94 - 85点	84 - 75点	74 - 65点	64 - 60点
	A+	A	B	C	D

黄色の枠に記入してください

<学士> 当

上記の表を参考に、必ず「4」「5」「6」のいずれかを記入のこと

●●大学 工学部							在籍年数	4	年間	
<i>f-general</i> (LGの評点)	4.3	4	3	2	1	0	本数値を願書に			
4段階から6段階まで、LGの段階数を記入	4	段階評価		GPA.....(<i>f-general</i> 合計)/取得単位数			2.33	3点満点		
LG名(成績評価名 優・良...など)		優	良	可	不可		本数値を願書に記入してください			
取得単位数		右詰めで記入				46	20	15	2	83
<i>f-general GP</i> × 単位数		0	138	40	15	0	193			

<修士> 当時の所属先名

△△大学 大学院 生命科学研究科

在籍年数

2

年間

<i>f-general GP</i> (LGの評点)	4.3	4	3	2	1	0	本数値を願書に	
4段階から6段階まで、LGの段階数を記入	6	段階評価		GPA.....(<i>f-general GP</i> × 単位数の合計)/取得単位数の合計			3.22	
LG名(成績評価名 優・良...など)	A+	A	B	C	D	F	4.3点満点	
取得単位数	10	80	32	26	10	4	162	
<i>f-general GP</i> × 単位数	43	320	96	52	10	0	521	

4段階の時は、この列に入力のこと

5段階の時は、この列に入力のこと

6段階の時は、この列に入力のこと

4段階から6段階までの成績評価の参考例の順番を元に、「不可」等の不合格から) 右詰めでご記入ください。

..... + (評価ポイント0の単位数 × 0)

(注意事項)

- ✓ 単位認定のみで評価のつかない科目は、記載しないでください。
- ✓ 履修科目が単位制でない場合は、科目数を単位数に置き換えて計算してください。

推薦状

公益財団法人 戸部眞紀財団 御中

2023 年 月 日

大学名 :

お役職 :

ご芳名 :

印

下記学生を戸部眞紀財団 2023 年度 奨学生として人物・学業ともに適格と認め、ここに推薦いたします。

大学名	所属
学籍番号	学生氏名
指導教員の推薦所見欄	
指導教員氏名	所属 ご署名 印

記載例

推薦状

公益財団法人戸部眞紀財団 御中

2023 年〇月〇日

学長又は部局長（学部長、研究科長、センター長等）の記名、及び職印の押印をお願いいたします（個人印不可）

大学名： 〇〇大学
〇〇〇〇学部
お役職： 〇〇〇〇
ご芳名： 〇〇 〇〇〇

職印

下記学生を戸部眞紀財団 2023 年度 奨学生として人物・学業ともに適格と認め、ここに推薦いたします。

大学名	〇〇大学	所属	△△学部 △△学科
学籍番号	***-***	学生氏名	佐藤 幸子
指導教員 の推薦 所見欄	参考 (ワード入力可)		
	指導教員 氏名	所属 ご署名	指導教員の記名押印または 署名捺印をお願いいたします。 印

よくある間違い

申請願書に関して、よくある間違いをまとめましたのでご一読ください。

1◆（1頁目）記入漏れ、押印またはサイン漏れはありませんか？

- ・押印または直筆サインはされていますか。
- ・フリガナはふられていますか。
- ・奨学金担当部署名は記載されていますか。
- ・E-Mailアドレスは、正しいスペルで記載されていますか。
- ・上記アドレスはホームページに登録したものと同じですか。
- ・その他、記入漏れはありませんか。

2◆（2頁目）記入漏れ、計算ミスはありませんか？

- ・「家庭の状況」が空欄になっていませんか（ご両親等のお名前、年収など）
⇒ 独立生計の方も、必ずご記入をお願いします。
- ・「経済状況」のそれぞれの内訳を足して、合計欄と合っていますか。
また、年度毎に「収入欄の合計」＝「支出欄の合計」になっていますか。
- ・「他の奨学金」欄が空欄になっていませんか。
⇒ 申請中のものや博士課程を対象とした公的支援制度についてもご記載ください。
- ・給付2年目（2024年度）の予定※は記載されていますか。 ※現時点の予定で可
- ・GPA欄が空欄になっていませんか。
- ・GPA計算の根拠となる書類は添付されていますか。
- ・その他、記入漏れはありませんか。

3◆添付資料の不備はありませんか？

- ・「推薦状」：右上に「学長、部局長（学部長、研究科長、センター長等）」の職員押印はありますか。最下段に、指導教員の署名捺印（または記名押印）はされていますか。
- ・「成績証明書」（原本）：大学院学生の場合、学部時代の成績も添付がありますか。
- ・「在学証明書」（原本）：2023年度のものでしょうか。
- ・「住民票」：外国籍の場合、国籍・在留資格・在留期間・在留期間満了日の記載はありますか。また、マイナンバーの記載はNGです。ご注意ください。

4◆願書フォーマットの体裁が崩れていませんか？

- ・ページの増減はありませんか（ページ数の増減はNG）。
- ・両面印刷になっていませんか（両面印刷はNG）。
- ・ホッチキス止めはされていないですか（ホッチキスはNG）。

5◆提出期限は厳守をお願いします（必着です。締切後の到着は審査しません）

- ・毎年、締め切り日の後日に到着する願書が何通もあります。
締め切りの間際に出す場合は、郵便ではなく必ず「宅配便/配達日指定」で出してください。
- ・書類の到着確認は致しかねます。必要に応じて、書留など記録の残る郵便でお送りください。

